

制御盤を

タッチパネル

にすると・・・

株式会社 ダイキエンジニアリング

各国の言語に対応



◆必要な言語がタッチひとつで表示可能

英語・中国語・広東語・ポルトガル語・タガログ語・
スペイン語・タイ語・ベトナム語 … などなど

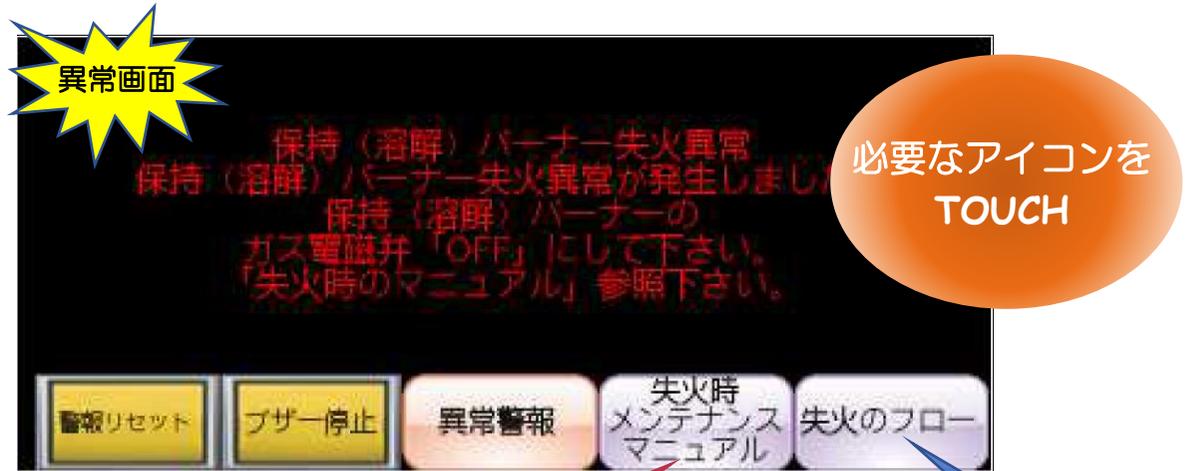
*加工・追加・削除も簡単

*データ書き換えも時間がかかりません



異常復帰もボタンを押すだけ

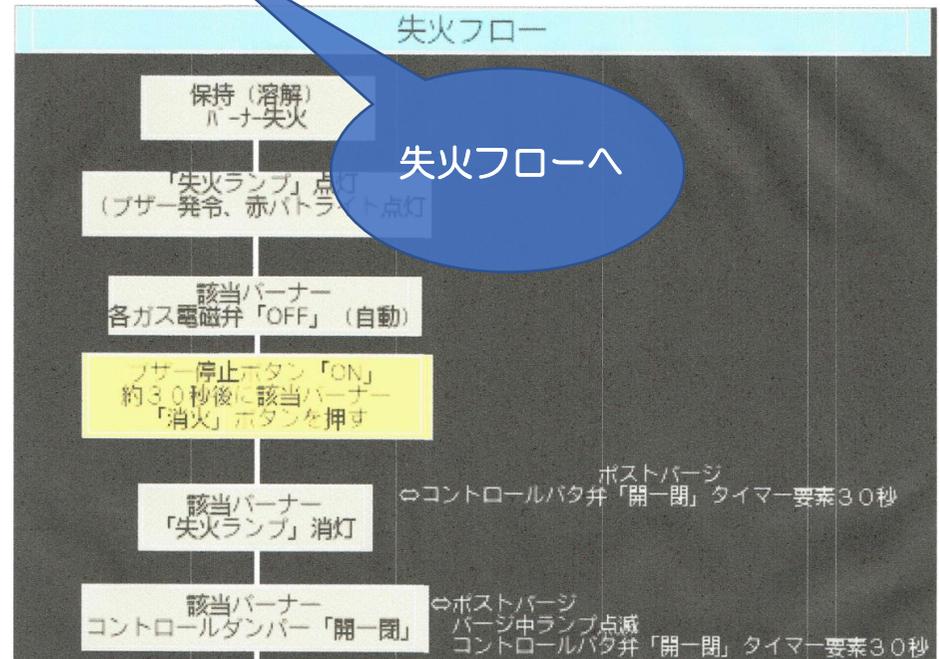
取扱説明書を探す必要はありません!!



パイロットバーナー不着火、失火不良時のメンテナンスマニュアル



- A. 現象、トラブル状態⇔写真-1参照
- a) 検知電流値が一瞬だけ上がり、その後正常値に戻る。
 - b) 検知電流値が全く反応せず、失火警報が発令される。
- B. メンテナンス手順⇒図-1及び写真-2参照
- ⇔チェックに際し、点検バーナーのガス配管ボールバルブは閉に（パイロット・メイン共）して下さい。
- a) の現象の場合⇔トラブル頻度が高い順です。⇔重点点検
- ◎ 図-1-⑥フレームロッドを外し、先端にカーボン、フラックス等付着していないかチェックと共にワイヤーブラシで先端を掃除した後、再点火作業で正常着火しますか？⇔写真-3参照
- ↓
- No : 新品のフレームロッドと交換し、点火しますか？
- ↓
- No : チェック次項目へ進む
- ↓
- ◎ フレームロッドのF及びG線が断線していませんか？導通チェック⇔写真-4参照
- ※G線は、炉体側面中継BOXにてアースされている場合があります。



もちろん 測定データ・各種ログの管理も

